### 【たい】

1　R－たい  
①ああ、い。なにかたいものがみたい。  
②A：はこんなまでテレビをてはいけません。  
B：ぼく、はやくになりたいなあ。  
③はかいでのんびりらしたい。  
④そのにはいのいいがあって、ときたくない。  
⑤をやめたくはなかったのだが、どうしてもがかなかった。  
⑥はだが、3までになんとかそろってむところをつけたい。  
⑦A：もけてされますか。  
B：けたいんですが、ちょっとがなくて。  
⑧A：はどうなさるんですか。  
B：インテリア・デザインのできたいとっていますが、まだわかりません。  
し（のはき）ののにたいする、いをす。とじ。①のようにをするときは、「を」を「が」にえ、「…がR－たい」をう。⑦⑧のように「…たいんです」「…たいとっています」をいてないをやわらげることもい。また、さがとされるでは「なにかみたいですか」のようななをけて、「なにかみますか」「はいかがですか」などのいをするのが。のをべるのに「…たい（です）」をうことはできない。そのときは「…たがる」をったり「…らしい」「…ようだ」などのをう。また、「…とっています」などののでする。  
さんはいをりたいらしい。  
はとなにかあったのか、にきたくないとっています。  
ただし、をいるでなければ、えるもある。  
はバイクをいたくて、みはずっとガソリンスタンドでいていた。  
ツアーにしたいは15までにしんでさい。  
2　R－たいんですが  
①A：についてきたいんですが、のでしょうか。  
B：3ヘどうぞ。  
②A：フェスティバルのがりたいんですが。  
B：そこにパンフレットがありますから、おちさい。  
③A：すみません、ちょっとおきしたいんですが。  
B：はい、なんでしょう。  
なのきとしてう。  
3　R－たがる  
①がないほどいばりたがるものだ。  
②はやめたがるがいが、それをぎるとたいていはながくめるようだ。⇾【たがる】  
(180)

### 【だい】

くだけたで、がう。  
1　疑問表現＋だい  
①いまだい？  
②いつだい？のは。  
③そのだれからだい？  
④どうだい。かい。  
⑤そんなことだれからいたんだい？  
⑥にどこにればいいんだい？  
⑦どうだい、すごいだろう。  
⑧だい、やってきて。もうはぜんぶわったよ。  
やをむなどのをすにいて、きにするいかけのちをす。⑦や⑧のようにいかけやのちをこめてにうこともある。しことばで、しめかしいい。ふつうはのがいる。  
2　…だい　  
N／Na　だい  
①そんなことうそだい。  
②いやだい。えてあげないよ。  
③ぼくのはこれじゃないよ。それがぼくのだい。  
のがいのちをすのにいる。(181)

### 【たいがい】

①あのは、たいがい9ごろます。8ごろのもありますが。  
②は、は、たいがいパンですね。  
③そんなにくないなら、たいがいはをうことにしています。（4）のがかったは、たいがいの、をけることになっています。  
なことにいて、・がいことをす。「たいがいは」「たいがい」の（は）」などというときもある。についてのにはえない。  
はたいがい7にはるでしょう。  
はおそらく7にはるでしょう。  
また、「たいがいの」「たいがいの」のように「たいがいのN」のでうは、がいことをし、「のN」でいかえられる。「たいてい」ともう。  
(182)

### 【たいした】

1　たいしたNだ  
①たいしただ。たったでのをおこしたのだから。  
②を1っただけであれだけせるんだから、たいしたものだ。  
③あんなにのおさんにでフルコースのをるなんて、たいしただ。  
④A：あの、もたずににいにったそうよ。  
B：たいしたね。  
のぶりなどがすばらしいという。Nには「もの」「」「」「」「」「」などがる。  
2　たいしたNではない  
①たいしたものではありませんが、おみやげにとってってきました。  
②にとってボーナスがいかないかはたいしたではない。みがれるかどうかがだ。  
③A：からって、なにかなことがあったんですか。  
B：いや、たいしたことではありません。のねこがちょっとけがをしただけです。  
それほどなことではないという。  
3　たいしたことはない  
①A：おのさん、がおだそうですね。  
B：いや、たいしたことはありませんよ。  
②A：、うまいですね。  
B：いや、たいしたことはありません。のいなんか、まだまだです。  
③A：かぜのいはいかがですか。  
B：おかげさまで、たいしたことはありません。  
「それほど…ではない」とをするのにいる。①②はほめられたときので、するちをす。(182)

### 【たいして…ない】

①きょうはたいしてくないね。にでもこうか。  
②あのすしはすぎる。たいしてうまくもないのに。  
③あの、うまいねえ。してしているわけでもないのに。  
④してでもないのに、あのは25だそうだ。どんながしているんだろう。  
ろにをともなって、がくないことをす。②③④のように、「のに」とにいて、マイナスのをすようなにうことがい。またたとえば④なら「したでもないのに」「はしたことがないのに」のようにいかえることができる。(183)

### 【だいたい】

①のことはえておきます。  
②だいたいわかりました。  
③このをひとりでにするのはだいたいなだ。  
④こんなにするなんてだいたいなだ。  
⑤A：あの、いつもれものをするらしいの。  
B：だいたいね、してやらないがいんだよ。  
⑥だいたいぼくよりあいつのががいいなんてだよ。  
⑦A：すみません、れまして。  
B：だいたいだね、はまでりにたことがない。  
①②はほとんど、の。また、③④のように「」なこと、「」なことなどについてのしのをべるときに、のちをこめてわれる。また、⑤⑥⑦のようににやをいったり、したりするときのきとしてもう。(183)

### 【たいてい】

①あのは、たいてい9ごろます。8ごろのもありますが。  
②は、は、たいていパンですね。  
③そんなにくないなら、たいていはをうことにしています。  
④のがかったは、たいていの、をけることになっています。  
なことにいて、・がいことをす。についてのにはえない。  
はたいてい7にはるでしょう。  
はおそらく7にはるでしょう。  
「たいていは」「たいていの（は）」などというもある。また、「たいていの」「たいていの」のように「たいていのN」のでうは、がいことをし、「のN」でいかえられる。「たいがい」ともう。  
(184)

### 【たいへん】

1　たいへん  
①≪がに≫はい、たいへんよくできました。  
②はなものをちょうだいし、ありがとうございました。  
がはなはだしいことをす。ややかたいで、しことばでは「とても」「すごく」のほうがよくわれる。  
2　たいへんだ  
①たいへんだ。さいふがない。  
②もですか。ですねえ。  
③え？あそこのうち、が3ともにってるの？はだ。  
ではないこと、なことにして、き・・などをす。  
3　たいへんなN  
①きのうはたいへんなでしたね。  
②あのピアニストのはなものだ。  
③のうちもだ。なことになった。  
でない、なものごとにしてう。プラスにもマイナスにもえる。(184)

### 【たかが】

1　たかがN  
①かしこいとってもたかがどもだ。うことに、いちいちをててはいけないよ。  
②たかが1に10もうのはばかげている。  
③たかがのためにからもたされるなんて、ひどくのいだ。  
④たかが1ののためにどうしてそんなきなカバンがいるのよ。  
⑤A：ぼく、このいやだ。  
B：たかがのことでなんだ。にらないならにいなさい。  
「たかが」のくにたいして、たいしたことではないとくするちをす。「ばからしい」「にするな」などののがく。「たかがNのために」「たかがNのことで」というでわれることがい。  
2　たかが…ぐらいで　  
たかが　N／A／V　ぐらいで　  
たかが　N／Na　なぐらいで  
①たかがぐらいでをまなくてもよい。  
②たかがにしたぐらいでくよくよすることはない。  
③たかがにしたぐらいでこんなにっていただくのはなんだかずかしいです。  
④たかがさきのいおみやげぐらいで、そんなにおをいっていただくとります。  
「こんなにさいことのために」という。「そのことのために…するはない、にしないでよい」とうときにう。(184)

### 【たかだか】

①あれはそんなにくないとうよ。たかだか3000ぐらいのもんだろう。  
②のはそんなにくならないでしょう。のびたとしても、たかだかのものだといます。  
③ちょっとぐらいしてもしかられないよ。あのなら、たかだか「これからをつけてください」とうだとうよ。  
④きしたとしてもたかだか90のだ。は、がのでたされているような、そんなをりたいとっている。  
・などを、をてきめにもっても、そんなにしたものにはならないだろう、というようなをおこなうにう。「ぐらい」「」などとともにうことがい。でなく、しがそのことをとしてうはえない。  
これはかったですよ。たかだか 2000 でした。  
たった 2000 でした。  
(185)

### 【だから】

なに「ですから」がある。  
1　だから＜帰結＞  
①でがあった。だから、にしてしまった。  
②のがついている。だから、もうってているはずだ。  
③がありません。だから、いでください。  
④A：はになるそうですね。  
B：だから、、をもってました。  
のを・・として、そこからとしてきされるをべるにいる。のにはをべるばかりでなく、、、などさまざまなタイプのがく。④はので、とをがしてべるような。  
2　だから　…のだ／…わけだ  
①A：ジャクソンさんは、のからもう10もをっているそうです。  
B：だから、あんなにがなんですね。  
②A：は、だそうだよ。  
B：ああ、そう。だからいくらってもだれもないわけか。  
③やっぱり、だったか。だから、もっとなをけろとったのだ。  
あるがかったときに、そこからきされたのだとするちをってをすのにう。のは、ので、・がらかになったようなにいられ、にはの「ね」やをす「か」をう。「だから」ののにがおかれくややくされる。  
3　だから＜質問＞  
①A：みんなおのためにこんなにくまでいているんだ。  
B：だから、どうだってうの。  
②A：できることはやったつもりです。  
B：だから、なんですか。  
③A：たったっただけだよ。  
B：だから？  
ので、「だから」のに、がく。をすのではなく、きのをけたに「だからあなたはがいたいのか」と、そのをはっきりさせようとする。「それで」「で」できかえられる。③のように、でされ、がされることもある。なニュアンスがあるため、このでは、がであっても「ですから」はしにくい。  
4　だから＜主張＞  
①A：ちょっと、どういうことですか。  
B：にのことはないよ。A：だから、どういうことっていているんだよ。  
②A：で、してくれなかったの。  
B：だから、がなかった  
の。をすのではなく、きとのいいなどがあるに、「がいいたのはこういうことなのだ」と、しのをきにさせようとするときにいる。②はいをするの。のをくするため、しけがましく、なニュアンスをうことがい。(185)

### 【だからこそ】

①A：どうしてはそのなのことをにさなかったんでしょうか。  
B：はにされていたんです。だからこそまずでべようとしたんだといます。  
②ほどのせをっているものはいない。だからこそ、あのあえてをいたのだ。  
③A：はのなですからだけでをあげたいんです。  
B：かにはのなだ。だからこそのにってもらわなくてはいけないんだよ。  
④A：では、だとになかなかはいにくいですよね。  
B：だからこそ、でしなくてはいけないとうんです。  
⑤A：このできにられるがえているらしいですね。  
B：だからこそ、このマンションにベルをつけるようおいしているんです。  
⑥A：がにんでるね。  
B：だからこそ、すぐのしをやらなければならないんだよ。  
をすにりての「こそ」がついたもの。にい、ののをけて、「そういうで」と、をするのにう。のは「だから」でだが、にくのをするときにう。またでのをそのままとしてりげ、のいたいことをするにもよくわれる。に「のだ」をうことがい。  
(187)

### 【だからといって】

①しい。しかし、だからといって、きなをやめるつもりはない。  
②わたしはがきだ。しかし、だからといって、のすることはでもいいとっているわけではない。  
③このでうと50パーセントきだそうだ。しかし、だからといって、いらないものをうはない。  
④かに、あのはがいい。しかし、だからといってのをやめるのにはだ。  
のことがらをめるが、そういうがあっても、のことがらをけれはしないとべるのにいる。ろにをうことがい。(187)

### 【たがる】

R－たがる  
①というものははなんでもりたがる。  
②はにきたがらない。  
③はにきたがっているが、はきたくないようだ。  
④になると、みんなたくてさっぱりしたものばかりべたがるが、それではしてしまう。  
⑤しているはもくにりたがっている。  
⑥リーさんはしてまだだが、のことがでにりたがっている。  
⑦はこのをのにさせたがっているが、のようなではなのではないだろうか。  
のやをすときにいられる。のをすときは「V－たがっている」となる。「たがる」をわないときは「たいとっている」「たいらしい」「たいそうだ」などのなをう。ただしのようにしがのにってものをっているには「たがる」はわない。  
A：さん、どうしてパーティーになかったんでしょう。  
B：にいたくないからだよ。  
また、がしについてっていることあるいはったことをしがもうりすときは、「たがる」をう。  
はがになりたがっているとっているらしいが、はそんなつもりはまったくない。  
⇾【がる】  
(188)

### 【だけ１】

N（＋助詞＋）だけ  
N／Na　なだけ  
A／V　だけ  
をす。  
1　…だけだ  
a　…だけ  
①のにがないのはだけだ。  
②なんかいりません。おちだけいただきます。  
③コピーをとるだけのなです。  
④ちょっとだけおりします。  
⑤あのだけがをしてくれる。  
⑥ここはなだけではあまりよくない。  
⑦たいしたではありません。ちょっとをっただけです。  
⑧そのをいていたのはわたしだけではない。  
⑨あなただけにおらせします。  
⑩あのにだけはけたくない。  
それのものはないというをす。にくはにく。「が」「を」には「Nだけが」「Nだけを」のようにする。②のように「が」「を」をすることもある。「に」「から」などは「Nだけに」「Nにだけ」のように2りののしかたがある。ただし、のようないけがあるもある。  
はでだけできる。（のではできない）  
はだけでできる。（のものはらない）  
b　…といってもせいぜい…だけだ  
①ボーナスといってもせいぜいるだけだ。  
②りといってもせいぜいが、るだけです。  
③といってもせいぜい2するだけです。  
④はやっているといってもせいぜいにむだけだ。け  
ないことをするのにいる。  
c　…たところで…だけだ  
①いでしたところでいがくなるだけだ。  
②にしたところでされるだけだ。  
③くったところでねこがっているだけだ。  
なにかをしてもあまりくないにしかならないという。  
d　ただ…だけ  
では①スポーツはただるだけではくない。  
②へってただをるだけではつまらない。そこののたちとちょっとでもれうにしたい。  
③ただしただけではあののほんとうのよさはわからない。  
それをするだけではという。ろにはマイナスのがく。  
e　…だけで  
①からまただとうと、えるだけでいやになる。  
②はしたのをくだけでこわい。  
③イルカのダンスなんてえただけでしくなる。  
「える、く、う、する」などのにけてい、にはしなくてもじられるというをすのにう。  
2　…だけしか…ない  
①、ったおはこれだけしかありません。  
②りになるのはもうあなただけしかいない。  
③こんなことは、あなたにだけしかめません。  
④いまのところひとりだけしかレポートをしていない。  
「…だけだ」をしてう。ないことをするときは「だけある」ではなく「だけだ」「（だけ）しかない」のをう。  
A：おがいくらありますか。  
B：（）だけあります。  
B：（）だけです／しかありません。  
のようなは「だけ」はえない。  
A：このいくらでしたか。  
B：（）だけです。  
B：（）しかしませんでした／たったのでした。  
A：いまですか。  
B：（）1だけです。  
B：（）まだ1です。  
3　…だけでなく…も  
①だけでなく、もべなければいけない。  
②だけでなくて、アラビアもうまい。  
③はがなだけでなくでもる。  
④ので、はだけでなくもきなをけた。  
⑤にかれはをけただけではなく、スピーチもまれた。  
とも、どちらもという。しことばでは「…だけじゃなく…も」ともう。  
4　…だけのことだ  
①だれもかないのならがくだけのことだ。  
②テストといってももむずかしいことはないんです。にをばれたら「はい」とをするだけのことです。  
③いやならをすることはない。わるだけのことだ。  
それにはない、あるいはそれはたいしたことはないという。  
5　…というだけ（の理由）で  
①そのはめずらしいというだけでよくれている。  
②いというだけでにもてはやされる。  
③そのにくにいたというだけではされた。  
④どもがいというだけのでアパートのをわられた。  
⑤のいてないにっているというだけのでにをけた。  
ただひとつのでという。  
6　V－るだけV－て  
①はをうだけってなにもってくれない。  
②はむだけんでをわずにってしまった。  
③いたいことだけってさっさとていった。  
④いまどうしているかがわからないから、をすだけしてをとう。  
じをりしてうことがい。③の「いたいこと」のようにりすをんだになることもある。「そのことの、のするべきことをしない」という。(188)

### 【だけ2】

をす。  
1　V－れるだけV  
①がんばれるだけがんばってみます。  
②そこのリンゴ、てるだけってっていいよ。  
③はからをりられるだけりてをった。  
④てるだけったがは、ちわせのにれなかった。  
「る」「つ」などのをりして、「できるりする」というをす。  
2　V－たいだけV  
①ここがにったのなら、いたいだけいていいですよ。  
②しないでべたいだけべなさい。  
③びたいだけんでした。あすからいっしょうけんめいしよう。  
④はきたいだけいてがんだのかのをめた。  
をりして、がたされるまでというをす。  
3　V一るだけはV  
①やるだけはやったのだから、かにをとう。  
②のいをくだけはいてやってくれませんか。  
③このことはにもすだけはしておいたがいい。  
こののことまではするという。それのことはしない、しないというがくことがい。  
4　V－る／V－ただけのことはする  
①おをいただいただけのことはしますが、それのことはかねます。  
②はわずか1でしたが、やれるだけのことはやったつもりです。  
③るだけのことはしますが、にげるのはむずかしいといます。  
それにうにするという。  
5　V－るだけのN  
①どんなところでもきていけるだけのがにはある。  
②そののにはコーヒーをむだけのもなかった。  
③にのことをちけるだけのもなかった。  
④そのにはでらすだけのカがしている。  
「…するのにな」の。「、、、、、やさしさ」な　どのにいてをす。  
6　V－ぱV－るだけ  
①はをかければかけるだけにもつれていった。  
②はをすればするだけなついてきます。  
③ピアノはすればするだけよくがくようになる。  
あることをすればそのにあわせてのことがこるという。「V－ばV－るほど」といかえることができる。「V－ばV－るほど」のがくいられる。  
7　これだけ…のだから  
①これだけしたんだからいつかはわれるだろう。  
②よくがんばったね。それだけがんばればにもはわれないよ。  
③あれだけんでおいたのにはやってくれなかった。  
④あれだけしてもうまくならないのは、にがないのだろう。  
⑤どれだけえば、あのにわかってもらえるのだろうか。  
「これ」「それ」「あれ」「どれ」がいられる。ろには「…のだから」「…ば」「…のに」「…ても」などをって、「こんなにたくさん、このまで」のをす。  
8　…だけましだ  
　  
Na　なだけましだ　  
A／V　だけましだ  
①でのどがいが、がないだけましだ。  
②さいふをとられたが、パスポートがだっただけまだましだ。  
③のんでいるところはからもいしがあってうるさい。このへんはだが、かなだけましだ。  
あまりくないだが、もっとひどいことにならなくて、このでよかったというをす。(191)

### 【だけ3】

N／A／V　だけに　  
Naなだけに  
あることがらのなをし、そこからできることをべる。  
1　…だけに　  
a…だけに  
①おのだけにいがだ。  
②はのだけにについてはくわしい。  
③かれらはいだけにをしてもなようだ。  
④のはまちがえばにつながるだけに、のががれる。  
のことがらののなりゆきとしてのがてるということをす。  
b　…だけになおさら  
①のがあるだけになおさらにはけられないでしょう。  
②はかっただけになおのことそのすぎたがしまれる。  
③しただけになおさらのはうれしいでしょうね。  
④はさにえて、みもしているだけになおさらがたれる。  
「…なのでではあるが、よりいっそう」の。②の「なおのこと」もじようにう。  
c…だけにかえって  
①くてがあるだけにかえってをしてをこわしてしまった。  
②までだっただけにかえってののはになとなった。  
ふつうはいがられるはずなのにそれとはに、という。されるのとはのいをもたらしたにう。  
d　NがNだけに  
①は90でだが、がだけにもウトウトしていることがくなってきた。  
②このはまでのよりもずっとがいいのですが、がだけにそうたくさんはれないでしょう。⇾【が1】3  
2　…だけのことはある  
①うまいだ。とれたてをってもらっただけのことはある。  
②A：このナイフ、いつまでもよくれるね。  
B：ったはいとったけど、それだけのことはあるね。  
③A：さんのの、とってもきれいね。  
B：そうね、さすがにイギリスにしていただけのことはあるわね。  
④はのをしていただけのことはあって、もですのがうまい。  
ややにするという。それにう、、などがあることをしてす。(193)

### 【だけど】

①2った。だけど、はれなかった。  
②からがかった。だけど、とのをるのはいやだった。  
③みきさんのいたいことはわかる。だけど、まったことはえられない。  
④がほどたまっている。だけど、なかなかくになれない。  
にべたことからされることとはのことがらがくことをす。かたいなどではいない。また、ではわない。  
（）2っただけど、はれなかった。  
「だけれども」のくだけたい。で「ですけれども」といういもある。(194)

### 【だけに】

⇾【だけ3】

### 【ただ】

1　ただ＜限定＞  
①そのはただいだけであまりがない。  
②いのはこちらのだから、ただひたすらるほかはない。  
③はただにうのみだ。  
④ただごをおりするばかりでございます。  
⑤ただっただけなのにあのがれられない。  
⑥これまでをただの1もんだことはない。  
⑦はただのであった。  
それはないというをす。「だけ」「のみ」「ばかり」などとともにうことがい。「それだけ」の。②は「るだけだ」という。⑤⑥のようにのなさをすときは「たった」「ほんの」でいかえられる。  
2　…ただ  
①おもしろいだね。ただがかかりそうだ。  
②A：このはずいぶんしっかりしたりですね。  
B：ええ、ただしいのでおりにはちょっとかもしれません。  
③あいつはいやつだ。ただにはやさしいようだが。  
④A：おさん、アメリカにする。してくれるでしょ？  
B：はいいんだけど、ただね、おさんがどういうかとって…。  
にべたことをったり、そのほかの、などをべるときにう。しことば。きことばでは「ただし」をいる。(194)

### 【ただし】

①テニスコートのは1。ただし、はとなります。  
②ハイキングのはバスをめて2です。ただし、はごください。  
③はしちいてきましたからはかまいません。ただし、するといけませんから、あまりくさないようにしてください。  
④はします。ただし、がとなるはします。  
⑤は7まで。ただし、はこのりではない。  
でことについて、それにするかいやをすときにう。(195)

### 【ただでさえ】

①おさんはただでさえうるさいのだから、にでもなったらああしろ、こうしろとだろうね。  
②ただでさえがたりなくてっているのに、こんなさなでにもやめられたらどうしようもない。  
「のでも」ので、でもそうなのに、でないのはもっとそうだということをべるのにう。(195)

### 【たっけ】

①きのうのご、なにべたっけ。どうもよくえていないな。  
②A：はからだったっけ。  
B：5からだよ。⇾【っけ】  
(195)

### 【だったら】

①A：この、じゃとてもだといます。  
B：だったらがいますよ。  
②A：どうしてもにはえないよ。  
B：だったらがいます。  
③A：、なさったらしい。  
B：だったら、しばらくははないね。  
「そうだったら」ので、のことばやしいをけて、しがをしたりをべるようなにう。しことば。「それなら」「それでは」などものことば。(196)

### 【たって】

1　…たって　  
A－くたって　  
V－たって  
①くなったって、ずきますよ。  
②あのはいくらべたってらないんだそうだ。  
③いまごろたってい。べはもっていないよ。  
④あのはどんなにつらくたって、してにさないです。  
⑤いくらくたってうつもりです。めったににりませんから。  
⑥われたってだ。たとえになってもまでがんばるよ。  
「ても」のくだけたしことばのい。⇾【ても】  
2　…たって　  
a　…ったって  
①いったってもせばえる。  
②A：なんだから、どっかかけましょうよ。  
B：かけるったって、どこもでいっぱいだよ。  
③ストレスには、なんてったってスポーツがですよ。  
「といっても」のくだけたいで、「たって」のつまったもの。③の「なんてったって」には「なんたって」といういもある。⇾【といっても】  
b　V－ようったって  
①ろうったって、こんなじゃもうもバスもない。  
②こんなにへいがくては、げようったってげられない。  
③しようったって、どこにいるかさえわからないのにだ。  
④A：ちょっともうよ。  
B：もうたってベンチもなにもなしよ。  
「V－ようといっても」のくだけたしことばのい。「なにかをしようといっても」という。あとに「そんなことはむずかしい、だ」というようながく。(196)

### 【だって1】

1　．…だって＜問い＞  
①A：あっ、だ。  
B：だって？ちがうよ。ダンプカーがっただけだよ。  
②A：あの、よ。  
B：だって？ぜったいにだよ。  
③A：、テストどうだった？  
B：おもしろかったよ。A：おもしろかっただって？むずかしかったとか、やさしかったけどがかったとかほかにえようがあるだろう。  
④A：さん、コンテストにるらしいよ。  
B：コンテストですって？ごろそんなれのコンテストなんかどこでやってるのよ。  
⑤A：ヘリコプターがまだしないんですが。  
B：なんだって？そりゃだ。  
のったことをそのままりしていたり、あきれたりするちをす。のをすることもある。がりのイントネーションになる。くだけたしことばで、なの「…ですって」もあるが、やしいにしてしかえない。いきをすのには⑤の「なんだって」のほかに「なんですって」「なんだと」などのがある。  
2　…んだって⇾【って】5  
3　…なんだって⇾【って】5  
(197)

### 【だって2】

Nだって  
①それぐらいのことはだってっている。  
②だってうことはある。  
③だってぐらいひくよ。  
④つらいのはあなただけじゃない。さんだって、さんだってみんながまんしてるんです。  
⑤きいはありません。だってだってなんだってです。  
⑥あのはこのごろりがい。きのうだって11ぎていた。  
⑦だれにだってつやつはがある。  
「でも」という。①②③はなをして「でさえ」のになり、④⑤⑥などは「Aだけではなく、BもCも」とじのものをにすい。くだけたしことば。  
(197)

### 【だって3】

①A：どうしてでばないの。  
B：だっていんだもん。  
②A：にんじん、さずにちゃんとべなさい。  
B：だってきらいだもん。  
③A：まだかな。  
B：だってこはでしょ、ないわよ。  
④A：きのうはどうしてってくれなかったの。  
B：だってあそこの、がくてずらかったんだよ。  
をかれたときのえとして「どうしてかというと」の。②③のようにがはっきりわれなくてもえる。にがえするときに「だって…もの／もん」といういでう。もうことがある。くだけたしことば。(198)

### 【たて】

R－たてのN　  
R－たてだ  
①えたてのでしてみる。  
②ここのパンはきたてで、おいしい。  
③はになりたてだ。  
④でとれたてのトマトをかじった。  
⑤しぼりたてのオレンジジュースはいかがですか。⑥≪≫ペンキぬりたて。さわるな。  
のをけて「…したばかり」のをす。えるはられている。  
みたての。  
んだばかりの。  
(198)

### 【だと】

①A：はにきたくないな。  
B：なに？きたくないだとアそんなことはわせない  
②：おさんがいんだ。：だと？もうってみろ。  
③がてるからはりやめだとさ。  
「だって」のよりぞんざいない。がいる。⇾【だって1】  
(198)

### 【だといい】

①A：みんななにしていますよ。  
B：だといいが。だ。  
②A：はだから、ないはしませんよ。  
B：だといいけど。にかしら。  
③A：もきっとこのプレゼントにびしますよ。  
B：だといいね。  
ので、にいる。「そうだといい」とじ。ろに「が」「けれど」「けど」などをって、「そういうであってほしい」というでう。「それだといいが」「そうだといいけど」などともう。(198)

### 【だといって】

①A：これはにあいつがい。  
B：だといって、っているのをてるわけにもいかないだろう。  
②A：こちらもがりないんですよ。  
B：だといって、っておけないでしょう。  
「そうだといって」「だからといって」とじ。⇾【だからといって】  
(199)

### 【たとえ】

①たとえそのをっていたところで、のちはわらなかっただろう。  
②たとえどもでもやったことのはとらなくてはいけない。  
③たとえどんなところにもうとも、がいればいい。  
④たとえをつまれたとしてもそんなはやりたくない。  
「に、もし…としても」という。「たとえ」のあとに「ても、とも、たところで、としても」などののがく。③の「もうとも」は「んだとしても」のきことば。  
(199)

### 【たとえば】えば

①でしたら、たとえばコーヒー、、ジュースなどをしてあります。  
②のには、たとえばパン、ドア、ラジオなどたくさんのがっている。  
③ゆっくりごすとしたら、たとえばなんかどうですか。  
④A：このごろなんだ。だけどスポーツするひまもないしもないし。  
B：わざわざかけなくても、たとえばバスをやめて、までくとかいろいろあるでしょ。  
⑤たとえばこののXを2とすると、Yは5になる。  
⑥たとえばここに1あるとしたら、にいたい？  
⑦たとえばにみがだんだんなくなっていくとしますね。そういうどうするか。のということがえられるでしょう。  
にべたことをにをあげてすときにいる。⑤⑥のようにのことをとしてあげるときは「とすると」「としたら」などがく。  
(199)

### 【だとすると】

①A：くにきなホテルができるのはです。  
B：だとすると、こののががるかもしれませんね。  
②A：が10もれてるんだそうです。  
B：だとすると、のりはあしたになるな。  
「だとすれば」とだいたいじ。「そうだとすると」もある。⇾【だとすれば】  
(200)

### 【だとすれば】

①A：くにきなホテルができるのはです。  
B：だとすれば、こののががるかもしれませんね。  
②A：このは、にでとったものです。  
B：だとすれば、はの7ににいたことになりますね。  
にいて、がべたことがらをとして、しのやをべるにう。「そのような・からえると」という。「それなら」にいが、「だとすれば」のがややく、きことばでもう。「そうだとすれば」「だとすると」「そうだとすると」などもある。(200)

### 【だなんて】

①になってがわっただなんてよくえますね。  
②したのに、できなかっただなんて、ひどい。  
③できるかもしれない、だなんて、ないですね。  
④でんでしまうだなんて、あんまりだ。  
のったことをりして、したり、したりするのにいる。④のようににのないにするやのちをすもある。「なんて」だけでもう。(200)

### 【だにしない】

Nだにしない  
①このようながきるとはだにしなかった。  
②はのまま、だにしない。  
③そんなをおかすなんてえるだにろしい。  
④だにしない。  
⑤だにしない。  
で、「…さえしない」「まったく…しない」という。「うだにろしい」のようにのとともにわれて、「…だけでも…」のでわれることもある。④⑤ぼない。④は「まったくかえりみない」、⑤は「まったくもしない」という。(201)

### 【だの】

N／Na　だの　N／Na　だの　  
A／V　だの　A／V　だの  
①はにかけると、だのだのちきれないほどってきた。  
②にはだのだの、20ぶりのなつかしいがそろった。  
③チャリティーバザーにはのだのサインりのだのいろいろなものがまった。  
④は、やれがいだのみがないだのとがい。  
⑤はいつってもをやめてするだのなんだのとなことばかりっている。  
「やら」「とか」のようにいくつかのものをあげるいだが、④⑤のようにのを「いろいろってうるさい」とにとらえてうこともい。また⑤のように「…だのなんだの」というなもある。(201)

### 【たび】

⇾【このたび】

### 【たびに】

Nのたびに　  
V－るたびに  
①のたびに、りすぎだとわれる。  
②にくたびににられる。  
③はのたびにかならずそののをってくる。  
④ふるさとはるたびにわっていって、ののどかながだんだんなくなっていく。  
⑤はうたびにちがうメガネをかけている。  
⑥このをるたびにむかしをいす。  
「そのごとに」「…するといつもそのには」という。(201)

### 【たぶん】

①たぶんさんもるでしょう。  
②あしたはたぶんだから、のうちにしておこう。  
③A：だいじょうぶでしょうか。  
B：たぶん。  
④これでたぶんりるとうけど、のために、もうしもっていこう。  
しのをす。「きっと」よりいが、がかなりいことをす。「おそらく」よりもくだけたしことば。(202)

### 【たまらない】

1　たまらない  
①A：、のがうるさくてれないんです。  
B：それはたまりませんね。  
②A：あのではおもしろいほどがつれるんだよ。  
B：つりきにはたまらないね。  
③A：でももなくしたんだそうだ。  
B：たまらないね。  
「できない」ので、①は「がまんできないぐらいいやだ」、②は「どうにもならないくらいいい」、③は「くのがつらい」という。  
2　…てたまらない  
①はあしたからみだとうとうれしくてたまらなかった。  
②はじめたばかりのスキユーバグイビングがおもしろくてたまらない。⇾【てたまらない】  
(202)

### 【ため】

1　Nのため＜利益＞  
①こんなにきついことをいうのものためだ。  
②みんなのためをってやったことだ。  
③のためにいている。  
④たちのためにはのあるでらすほうがいい。  
⑤というがありますが、のためにぬなんてげているといます。  
やものをすをけて、それにとってのをす。いいで「Nがため」というもある。  
2　…ために＜目的＞　  
a　…ために　  
Nのために　  
V－るために  
①のためにがかれる。  
②ここのではのためにをクラスにしている。  
③をうためにこれまでずいぶんとおをった。  
④をにれるためにくからんだ。  
⑤をうためにからまでく。  
⑥れをいやすためにサウナヘった。  
をす。「…ために」がをすには、ののがじでなければならない。したがって（1）はのがなりたつが、（2）はのしかなりたたない。  
１。をさせるためにをった。  
２。がするためにをった。  
また、「ために」のにはのでできることがらをすがる。あるになることをすときは「ために」ではなく「ように」をう。  
こえるためにきいでした。  
こえるようにきいでした。  
よくえるためににれておいた。  
よくえるようににれておいた。  
b　V－んがため  
①きんがための。  
②をわんがためをとした。  
は「V－ない」の「ない」を「ん」にれかえてる。「する」は「せんがため」となる。「…をとして」というをす。な。なでわれる。①は「きるための」、②は「うために」の。に「V－たいがため」といういもある。  
3　…ため＜原因＞　  
a　…ため　  
Nのため　  
Naなため　  
A／V　ため  
①のため3のがだ。  
②さのためにがんだ。  
③のために5キロのです。  
④がづいているためにがくなっている。  
⑤のはがかったために、このでははだった。  
⑥がしたためにがしている。  
⑦このは、5にオリンピックのがされているために、とがされている。  
「…がで」の。たに、「…せいで」「…おかげで」がある。  
b　ひとつには…ためである  
①のがいのは、ひとつにはさびしいをったためである。  
②ホールがたなかったはひとつにはのためである。  
のひとつをりあげてべるのにいる。きことば。  
c　…のは…ためだ⇾【のは…だ】3  
(202)

### 【ためし】

1　ためしに…てみる  
①できたレストランはおいしいというだ。ためしにってみよう。  
②テレビでしていたシャンプー、ためしにってみましょう。  
③のインスタントラーメンためしにってみたがおいしくなかった。  
「よいかいかをするためにやってみる」という。  
2　V－たためしがない  
①はのをったためしがない。  
②はがきだが、のはもたったためしがない。  
③とはよくをするが、おごってくれたためしがない。  
④はあきっぽくて、をやってもといたためしがない。  
「いままでもそんなことはなかった」という。のちをうことがい。(204)

### 【たら1】

N／Na　だったら　  
A－かったら　  
V－たら  
ののつで、やをす。「と」「ば」「なら」となるをもつ。なやをべる「」よりも、のなことがらについてべるにわれるがい。のつにべると、のがなく、しことばでよくわれる。は「N／Naでしたら」「V－ましたら」となるが、イははとらない。ややめかしいいでは「ば」をって「たらば」となることもある。  
1　…たら＜仮定条件＞  
なについて「XがしたにYがする」あるいは「XがしたでYがするようめる」といったをす。Xはのことがら、あるいはすでにしていることがらをすが、Yはいつものことがらをす。Yにはのことがらのべてやをす「」や、・をす「」の、・・などをす「きかけ」のなどがいられる。  
a　…たら＋未実現のことがら  
①だったらがするだろう。  
②もしも、あまりかったらもわないでしょう。  
③がったらはです。  
④このをんだらすぐにせきはとまりますが、3たったらきがなくなります。  
⑤あんなにだったら、がほうっておかないだろう。  
⑥ここまでたら、でもれます。  
⑦そんなにたくさんべたらおなかをこわしますよ。  
Yがのことがらについてのべてをすの。にはの、またはそれにの「だろう」などがいたがいられる。①～④は、XもYものことがらをし、XがしたにYがするということをべる。まだこっていないなことがらやしそうもないことがらをするようなには「もし」「」などがわれることがある。④は「XのにYがこる／われる」といったにをってすることがらをそのままべるようなで、なはい。⑤～⑦は、Xがすでにしていることがらので、そうしたにづいてYをにべる。Xにはをす「こ／そ／あ」のくをうことがい。「たら」は、なことがらにわれるがく、なやをべる「」にはいられにくい。ただし、しことばでは、のように、のや、ののをすにわることもある。  
⑧いつも、5になったらすぐをやめて、テニスをします。  
⑨ここはになったらが1メートルぐらいつもる。  
⑩ふだんはごをべたらをしますが、はにかなければなりません。⑪くなったらすぐにしいのにいかえるというようなでは、おはまらない。  
⑧～⑪は、「Xがしたに、Yがする」というをす。XはYのするをし、そうしたのもとでりされるをす。このは「たら」から「と」へのいかえが。  
b　…たら＋表出・働きかけ  
①このがしたら、いみをとるつもりだ。  
②もしも1のくじにたったら、でもってあげますよ。  
③になったらどもたちにものをつくるしさをえたい。  
④おにったらすぐなさい。  
⑤このをしたら、にってはいけません。  
⑥おをんだらにはするな。  
⑦がんだらびにってもいいよ。  
⑧A：あちらでさんにわれますか。  
B：ええ、そのですが。A：じゃ、おいになったらよろしくおえください。  
⑨もしもれたら、してください。  
⑩がわったらをしにきましょう。  
「XがしたにYをしよう／したい」「XがしたにYをしなさい／するな／してもいい／してください」といったをす。Yには、しの・をす「」のや、きにする・・・・といった「きかけ」のがく。　  
「たら」は、そのだけのなことがらのにわれ、XがしたでするYについてべるにわれる。XはYににすることがらをし「こういうことがこったには」「…したに」「このあとで」のようなでいかえられる。のように、「たら」のが「ある」や、などのののは、「そのようなであれば」というをし、そのがしたのしの・やきにするやめなどをす。きのやをにするは＜き＞のにいになる。  
⑪があったらをしたい。⑫かったら、をけてください。⑬おでしたら、いらっしゃいませんか。⑭そんなにがだったらなんかやめてしまえ。⑮があったらんでもいいよ。  
「たら」とべた、「と」「ば」はできるにがある。「と」は「」や「きかけ」のとともにえないし、「ば」はXが・をすのは、「」や「きかけ」のがわれにくい。  
すればをやめたい。  
したらをやめたい。  
おにればすぐなさい。  
おにったらすぐなさい。  
c　…たら＋問いかけ  
①だったらはになりますか。  
②A：したらはやめるの。  
B：ううん、しばらくけるつもりよ。  
③がったらどうしましょうか。  
④A：もしくじにたったら、にいますか。  
B：すぐにわないでしておきます。  
⑤A：をしたらどうするつもりですか。  
B：オーストラリアにしたいとっています。  
⑥A：はただかけておりますが。  
B：ごろでしたらおりでしょうか。  
⑦どのぐらいしたらのがめるようになりますか。  
「XたらYか」ので、きにえをするでの「たら」の。　  
①②は、「はい」「いいえ」をう、③～⑦は「」「どう」などのをうのである。③～⑤は、「XたらYか」のYがの、⑥⑦は、Xがののである。⑥⑦のように、よいをるための・Xをうでは、「たら」から「ば」へのいかえがだが、②～⑤のように、XがしたにYでどのようなをとるかをうでは、たいてい「たら」がわれ、「ば」のはである。  
すればをやめるつもりですか。  
したらをやめるつもりですか。  
をすればどうしますか。  
をしたらどうしますか。  
d　疑問詞＋V－たら…のか  
①ったらかるんだ。  
②はというをりしたらがすむのであろうか。  
③たったらになれるのだろうか。  
④りしたらえられるのか。  
⑤どれだけったらなになるのだろうか。  
⑥どうしたらのいをえることができるのか。  
「／どれだけ／どんなに」などのにのタラがく。「いくらしてもなかなかいりにならない」というで、にするいらだちやなちをす。には「のか」や「のだ／のだろう（か）」などがいられる。「V－たら」は「V－ば」にいかえ。  
e　…たらどんなに…か  
①くじにたったらどんなにうれしいだろう。  
②したらはどんなにんでくれるだろうか。  
③たちがもどってきたらどんなににぎやかになることか。  
「もしXがしたらどんなにいいかからない」というで、Xのをくんだり、それがしたらとてもうれしいというちをす。には「だろう（か）」「ことか」などがわれる。  
2　…たら＜反事実＞　  
a　…たら　…だろう／…はずだ  
①あのときをけていたら、れにならなかっただろう。  
②がにしていなかったらはしていなかったかもしれない。  
③ひどいをかなかったら、こんなにうまでんだりしなかつたにちがいない。  
④あのとしていたら、のはもっとせだったはずだ。  
⑤あのこの「の」というをんでいたらごろしまなくてもよかったのにだ。  
⑥A：、うまくいった。  
B：うまくいっていたら、こんなしていないよ。  
⑦があと10かったらこのにできるんだけど。  
にこったこととうこと、あるいはのことをして、そのはこうなっただろうというい。、はにして「V－ていたら」とすることがい。のにすることをするは、①～⑤のように、には「…ただろう／はずだ／のに」などタのがいられる。これにし、となることをするは、⑥⑦のように「…するのに／のだが」のようながいられる。このの「たら」は「ば」でいかえがだが、「たら」のほうがしことば。＜＞をすのとるについてのしいは【ば】4　を。  
b　…たらどんなに…か  
①があと10センチかったらどんなによかっただろうか。  
②10ににっていたらどんなによかっただろう。  
③がきていたら、どんなにんだことか。  
④すぐあなたにえたらどんなにうれしいだろうか。  
Xががだったり、とのことがらののいで、「もしXがしたら（していたら）どんなにいい（よかった）かからない」というの。Xのをくむが、にはそれがなことをとてもにうちをす。　  
すでにしていることがらとのことがらをするは、①～③のように、「…ただろうか」のを、まだしていないがそれがなようなは、④のように「…るだろうか」をう。  
3　…たら…た＜確定条件＞  
①にいたらがえにていた。  
②トンネルをたらのだった。  
③ながするのでのにってみたらねずみがいた。  
④さんはでおとなしいだとっていたが、よくをしたらとてもいだということがかった。  
⑤おにっていたら、がかかってきた。  
⑥デパートでいしていたら、のさんにばったりった。  
⑦5にったらにくなった。  
⑧をんだらががった。  
⑨をやめたらストレスがなくなってになった。  
⑩ちてもともととってをけたら、いがけずした。⑪のがだとったら、の、きにられていた。  
「XたらYた」というでともすでにしていることがらをす。XがしたでYをしがたにしたり、それをきっかけにしいことがらがこったりするようなことをうにう。Yには、しのがばないようなことがらのや、それがたにつかった、かったといったのがく。　  
①～④は、Xというがわれたで、Yというをレがするといっただが、そのに「…たら、はした」のようにYでは「」をさないで、「…たら…ということがかった」「…たら…がいた」「…たら…があった」など、をするをう。  
のにったら、はねずみをた。  
のにったら、ねずみがいた。  
また、たにかったこと、したことがらをすYには、①②のように「V－ていた」「Nだった」などののがいられる。、「V－ていた」のわりに「V－た」がいられるとのようにがわる。  
にいたらがえにた。  
（）は「ていた」のわりにの「た」がいられているが、このはにえにていたをしたという①のではなく、しがいたにがえにたというでいる。  
⑩⑪のように、でをてる、のにしたことがくときは「の」「やっぱり」、のときには「」「なことに」「いがけず」などのがよくわれる。　  
このの「たら」は「と」でいかえられることがいが、XとYがでコントロールできるののをすような、「と」はだが、「たら」はである。  
はにったらにした。  
はにるとにした。  
また、「と」がやなどでわれるのにし、「たら」は、しがしたことがらをべるようなにいられる。  
4　…たらさいご  
①はたら、まわりでどんなにいでもにをさまさない。  
②はをしたらずるずるとけられなくなるがい。  
③すっぽんはかみついたらどんなことがあってもれない。  
あることがこると、そのもののやいなどで、そのをえないという。「…たらさいごに…」のでよくわれる。  
5　…たら…で　  
A－かったらA－いで　  
A－かったらA－かったで　  
V－たらV－たで  
①というのはあったらあったでうし、なかったらないでとかなるものだ。  
②はあればだが、なかったらなかったでとかなるものだ。  
③はがりでがだが、それではがきかというとそうではない。かったらかったでをっている。  
④にはにかってほしいが、かったらかったでおがってだ。  
⑤のときはがなくてったけど、したらしたでつきあいもえるしやっぱりはたまらない。  
にじやを2りしてう。なことがらをりげて、どちらにしてもじだというをす。　  
①②のように「はあるにしてもさほどらない／とかなる」といったをすと、③～⑤のように、をあまりましいととらえないで、「どちらにしてもだ／だ」というをすがある。イは、たいてい「A－かったらA－かったで」のでわれるが、①のように「なかったらないで」のがわれることもある。　  
「…ば…で」は。  
6　…たら＜前置き＞  
　にくがどのようなでなされるものなのか、もってそのをしたり、やをうにいる。あるのんだ。「ば」でいかえが。  
a　…たら＋依頼・勧め＜前置き＞  
①もししえなかったらをかせてください。  
②よろしかったら、もうおくださいませんか。  
③よかったら、、にいらっしゃいませんか。  
やめをするときにのをにたずねるした。  
b　…たら＜前置き＞  
①からたら、こんなことはたいしたではない。  
②にわせたら、はあなたのにあるんじゃないかとう。  
③とべたら、はにになったとえる。  
「る」「う」「べる」など、や、などをすをけて、にく・がどのような・からわれているかをもってするい。あるしたい。　  
「からしたら」「からったら」などもな。  
7　V－たら＜勧め＞  
①っててないで、ちょっとってあげたら。  
②ないからやめといたら。  
③そんなにれているなら、すこしんだら？  
「V－たらどうか」のがされたもので、きにそのをうようにめる。でされる。しいのにう。にすがあるには、をしないで「たらどうですか／いかがですか」などをう。　  
「V－ば」でのいかえがだが、「たら」には、にでめているというニュアンスがあるのにし、「ば」をうとしとってはどうでもいいことだというげやりなこュアンスがうことがある。  
8　…からいったら⇾【からいう】1  
9　…からしたら⇾【からする】1  
10　…からみたら⇾【からみる】1  
11　…といったら⇾【といったらありはしない】⇾【といったらありゃしない】⇾【といったらない】  
12　…ときたら⇾【ときたら】  
13　…としたら⇾【としたら】  
14　…となったら⇾【となったら】  
15　V－てみたら⇾【てみる】4  
16　…にかかったら⇾【にかかっては】  
17　…にかけたら⇾【にかけたら】⇾【にかけて】2  
18　…にしたら⇾【にしたら】  
19　…にしてみたら⇾【にしてみれば】  
20　…によったら／ことによったら⇾【によると】1b  
21　だったら⇾【だったら】  
(204)

### 【たら2】

①あなたったら、えてるの？  
②やめろったら。⇾【ったら】  
(211)

### 【たらいい】

N／Na　だったらいい　  
A－かったらいい　  
V－たらいい　  
1　V－たらいい＜勧め＞  
①A：レポートのしめきりにいそうもないんだ。どうしたらいいかなあ。  
B：にいてみたらどう？  
②A：このぎのだれにやってもらおうか？  
B：にんだらいいよ。どんなでもいやなしないよ。  
③A：もうおかわりしようかな、それともやめとこうかな。  
B：べたいだけべたらいいじゃないか。そんなにってないんだし。  
④ゆっくりんだらいい。のことはせなさい。  
⑤もういからりのはあしたにしたらいい。  
⑥いうちにいろいろしたらいいとう。あとできっとにつはずだ。  
にかをめたり、したりする。のよいをるためにどのようなやをとるのがいいかをめたり、をえたりするにいる。たずねるは「どうしたらいいか」のようなでとともにう。しないようにめる、「しなかったらいい」はややだが、「しなければいい」はである。  
（）りたくなければべなかったらいい。  
りたくなければべなければいい。  
「たらいい」は「ばいい」とでにきかえだが、「たらいい」のが、ややくだけたしことばないである。どうしたらいいかがになっているは「どうしたら／すればいいか」はえるが、「どうするといい」はえない。だが、そのえとしては「たらいい／ばいい／といい」のいずれもえる。  
A：のにかばんをれてしまったのですが、どうするといいですか。  
A：のにかばんをれてしまったのですが、どうしたら／すればいいですか。  
B：でいてみたら／いてみれば／いてみるといいでしょう。  
2　…たらいい＜願望＞  
①まれてくるがのだったらいいのだが。  
②がもっとだったらいいのに。  
③もうしがよかったらいいのだが。  
④もっとがかったらいいのになあ。  
⑤、れたらいいなあ。  
⑥もうしひまだったらなあ。  
そうなってほしいというしのをす。は「のに／なあ／のだが」などをうことがい。がするとなったり、できないようなには「そうでなくてだ」というちをす。⑥のように、「いい」がされ「たらなあ」のもよくいられる。  
3　…たらよかった  
①A：このあいだのパーティーおもしろかったわよ。  
B：もったらよかった。  
A：そうよ。たらよかったのに。どうしてなかったの。  
B：アルバイトがあったんだよ。でもあのはバイト、ひまでね。んでもよかったんだ。  
②きのうのとはじめてみにった。がもうちょっときだったらよかったのだが、がかなくてった。  
にはこらなかったこと、にはそうでなかったことをにう。は「のに／（のに）なあ／のだが」などをうことがい。「のに」はのことにはわない。  
もったらよかったのに。  
もったら｛よかったんだけど／よかったんだが｝。  
(211)

### 【だらけ】

Nだらけだ  
①いだらけのがってきた。  
②はだらけのでにがってきた。  
③はだらけだ。  
④「だらけの」というをた。  
⑤のはだらけだ。  
それでいっぱいで、そればかりがたくさんある。「…でいっぱい」とい、しのマイナスのをすことがい。⑤はにがにたくさんあるというだけでなく、すぎたり、らかっているじがある。  
(213)

### 【たらどうか】

V－たらとうか  
①のでしてみたらどうでしょうか。  
②しおでもんでみたらいかがですか。がよくなりますよ。  
③んでばかりいないで、たまにはしたらどう？  
④さっさとしたらどうなんだ。  
⑤アメリカにしてみたらどうかとにめられた。  
⑥A：、パーティーにはしないって。  
B：もうってみたら。  
やめをす。「V－てみたらどうか」のでわれることがい。「てはどうか」とほぼだが、「たらどうか」のがしことば。くだけたしことばでは「たらどうなの／どうかしら（）」「たらどうなんだ（）」「たらどう（）」、ないでは「たらいかがですか／いかかでしょうか」などがいられる。③④は、しのやめにきがなかなかわないようなでわれたもので、しのちのちをう。⑥はがされたもので、でされる。(213)

### 【たり】

N／Na　だったり　  
A－かったり　  
V－たり　  
1　…たり…たりする  
①みのには、ビデオをたりをいたりしてのんびりごすのがきです。  
②コピーをとったり、ワープロをったり、はいそがしかった。  
③がきくなってがそろうことはめったにないのですが、にはいっしょにしたりします。  
④にはをいたりすることもある。  
⑤アルバイトでているはによってだったりだったりしますが、みなよくいてくれます。  
⑥ののモチーフはだったりだったりするがしてのがかれている。  
いくつかのことがら、のうちのなものを、あげる。③④のようにひとつだけをあげて、にもあることをするもある。「…たり…たりします／しました」のように、このだけでいりでるときは、にるにはず「たりする」がく。  
きのうのみにはビデオをたり、したり、をきました。  
きのうのみにはビデオをたり、したり、をいたりしました。  
2　…たり…たり  
①かなことでもあるのかはをしてをったりたりしている。  
②のはかったりかったりしてらしいはなかった。  
③はあまりいがよくなく、たりきたりだ。  
④はきちんとまなければいけない。んだりまなかったりではがない。  
⑤くつをおうとうが、いいとうとすぎたり、サイズがあわなかったりで、なかなかにったのがつからない。  
⑥あすははれたりったりのでしょう。  
ある、をにりすときの、あるいはふたつのなをす。よくわれるなにはのほかに、「あったりなかったり」「がったりがったり」「いたりったり」「ったりりたり」「たりったり」などがある。  
3　…たり　したら／しては  
①のにもだいぶんれたが、でしかけられたりしたらわからなくてることもい。  
②そののいないところでをったりしてはいけない。  
ほかにもあるというみでをあげるい。②は「をったらいけない」とはほとんどじだが、はっきりわないことでがやわらかくなる。  
4　…たりして  
①A：だね、まだだれもてないよ。  
B：、あしただったりして。  
②A：さん、いわね。  
B：ひとりだけにってたりして。  
を1つあげるい。ほかにもがあるというみで、はっきりうことをけるときなどにわれる。をいたやゆな。いのくだけたしことばにわれることがい。(214)

### 【たりとも】

…たりとも…ない  
Nたりとも…ない  
数量詞＋たりとも…ない  
①まであとしかない。たりともにはできない。  
②がどんどんなくなっていく。これはたりともむだにはできない。  
③のでは、たりともしてはいけない。  
④この（こうりょう）についてはたりともされない。  
⑤だれもがはたりともがさないとしていた。  
の、のもしないというで、「／／たりとも…ない」などのでう。は「」がである。ややくだけたときは「ひとりも」「も」などとなる。で、かたいきことばや、フォーマルなしことば（、など）にいる。(215)

### 【たる】

の「てあり」からきている。どのもなをあたえる。されたがあり、かたいきことばや、など、フォーマルなしことばでもちいる。  
1　NたるN  
①のたるはのにすばやいができなければならない。  
②たるはでなければならないはずである。  
③たるは、すべてにおいてのとならねばならないとここにいてある。  
④のたるライオンをカメラにおさめたいとサファリにした。  
「…という（すぐれた）のあるもの」の。  
2　NたるとNたるとをとわず  
①にあたってはたるとたるとをわず、をせよ。  
②はたると、たるとをわず、をにう。  
③このはたるとたるとをわずしくされる。  
「Xであっても、Yであってもなくどちらも」の。  
3　Nたるべきもの  
①それは、たるべきのとるではない。  
②たるべきはのをえていなければならない。  
③たるべきはそのようなことをれてはならない。  
「…というをもつべき、…というにつくはずの」の。には「…なければならない」などのがきて、のをもつのあるべきをべるのがである。  
4　Nたるや  
①そのショーのたるや、すべてののをめるにであった。  
②そのたるや、さながらのようであった。  
③そのたるや、きるのすべてをさせるすばらしいものであった。  
④にしてのらのたるや、くにとどめるにするものであった。  
あるをするをいて、それがすものをしてとりあげ、どのようなをもつか、どのようなかをべるのにいる。ただし、などはいられない。  
たるや、すべてのをさせた。  
のしりたるや、すべてのをさせた。  
のをしてするのひとつ。たとえば、①では「そのは…」というにべて、したいになる。  
(215)

### 【たろう】

N／Na　だったろう  
A－かったろう  
V－たろう  
①はいころはずいぶんだったろう。  
②でだったろう。  
③さぞやしかったろう。  
④A：おなかがすいたろう。  
B：うん、ちょっとね。  
⑤あのはあんなにがあるのににかけたが、だいじょうぶだったろうか。  
⑥あわててかけてったが、にったろうか。  
のタに「だろう」がついた「ただろう」の「だ」がちたもの。・は「ただろう」とじで、すでにしていることについてのをす。きことばでもしこばでもわれる。④はしことばので、しのをきにするもの。このはたいていでされる。⑤⑥の「たろうか」はしのやのちをす。は「たでしょう」。⇾【だろう】  
(217)

### 【だろう】

N／Na　だろう　  
A／V　だろう  
きことばとしては、なくいるが、しことばとしては、にがいる。なは「でしょう」となる。  
1　…だろう＜推量＞  
①あしたもきっといいだろう。  
②このはもいし、たぶんもかだろう。  
③では、はもういだろう。  
④こののなら、だれにでもけるだろう。  
⑤これだけいをけば、もするだろう。  
⑥がそのをせてくれた。ひどくむずかしい。わたしだったら、できなかっただろう。  
⑦A：はずっとのでのをしていたんです。  
B：それは、かっただろう  
⑧A：おさんたちはどこにいるかしら。  
B：もうホテルにいているだろうよ。  
⑨A：これでよろしいですか。  
B：ああ、いいだろう。  
⑩A：どれにしましょうか。  
B：これがいいだろう。  
のイントネーションをって、しのをす。「かもしれない」にべて、しがそのをだとえているいがく、「たぶん」「きっと」などとにうこともい。また、によっては、ではなく、しのをややぼかしてすこともある。  
2　…だろう＜確認＞  
①A：もくだろう？  
B：はい、もちろん。  
②A：はバスをおりてすぐみつかりました。  
B：くの、だっただろう？  
③やっぱり、できなくてもうでにったんだ。わかるだろう、ぼくのち。  
のイントネーションをって、をす。きがしてくれることをしているというみがある。がうのが。のとしては、「でしょう／でしょ」となる。しことば。  
3　…だろうか  
①このに、はしてくれるだろうか。  
②ののためにはあまりできなかった。いいがあげられるだろうか。  
③こんななだれがじるだろうか。  
④はこつこつとをりけているが、いつかそのをめるがてくるだろうか。  
⑤A：さん、こんなをきけてくれるだろうか。  
B：だいじょうぶだよ。んできけてくれるよ。  
⑥このコンテスト、はたしてだれがするだろうか。  
⑦A：さん、ですね。  
B：うん。だろうか。  
⑧このは、がったからだろうか、がにかった。  
しがそのがこるについてをいたり、したりするちをす。③はので「だれがじるだろうか、だれもじないだろう」という。また、⑤のように、のをげすようにして、に、きにいかけることもできる。⑧のように、にいてしのをすこともある。  
4　…ではないだろうか　  
N／Na　ではないだろうか　  
A／V　のではないだろうか  
①さっきすれちがったは、のときのではないだろか。  
②このからはのべているようなをたてるのはではないだろうか。  
③たちのがとてもいいから、のではいいがあげられるのではないだろうか。  
④ページいていけば、にはできるのではないだろうか。  
⑤（みちこ）はけんかしてしやさしくなった。いろいろとしたのではないだろうか。  
⑥こののにのをえれば、のいいになるのではないだろうか。  
あるがこるかどうかについてをす。「だろう」をうほどをもってべられないが、そのについてはだということをす。たとえば、③では、しは、ので、ではないけれど、いいがあげられるとっている。にがいとっているは、「だろうか」のをう。しことばでは「（ん）ではないだろうか」となる。  
5　Nだろうが、Nだろうが  
①がだろうが、だろうが、はせずにいたいことをう。  
②だろうが、だろうが、をらなければならないのはじだ。  
③は、さんだろうが、さんだろうが、するはしないとっている。  
④もしがえなければ、ボートだろうが、ヘリコプターだろうが、とにかくえるでできるだけくそこにしなければならない。  
「Xでも、Yでもなく、だれでも（でも）」の。やがいられるときは、「かろうが、かろうが」「きようがのうが、」「がろうがるまいが」のように「A－かろうが」「V－ようが」のがわれる。  
6　…だろうに　  
a　…だろうに  
①そのは、にはしかっただろうに、よくきした。  
②しくてだっただろうに、よくまでにげたものだ。  
③をったのはだっただろうに、はでをてしてしまった。  
④のはたくてつらいだろうに、らはとをけていく。  
⑤きちんとめばわかっただろうに、あわてたばかりにしてしまった。  
「…とわれるのに」という。しの、などがこめられることがい。  
b　…だろうに  
①あなたのいがきついから、はとうとうきしてしまった。もっとやさしいいもあっただろうに。  
②うちでグズグスしていなかったら、はにしておいしいごをべていただろうに。  
③もしあのをこのにしていたら、けできただろうに。  
④とをもってけば、ってもそんなにあわてることはなかっただろうに。  
にはこらなかったことをにうちをす。  
7　…のだろう⇾【のだろう】  
(217)

### 【ちがいない】

N／Na（である）にちがいない　  
A／V　にちがいない  
①あんなすばらしいにっているのだから、さんはちにちがいない。  
②あそこにかかっているはらしい。もいにちがいない。  
③のゆううつそうなからすると、はむずかしかったにちがいない。  
④あののせそうなをごらんなさい。きっといいらせだったにちがいありません。  
⑤あのはをわざとるようなではない。きっとらなかったにちがいない。  
⑥A：このは？  
B：あののものだ。はあいつにいない。  
らかのにもとづいて、しがくしていることをす。「だろう」にべてしがもつのい、いみのいがい。きことばではよくうが、では、おおげさにくがあり、⑥のようななでは、「きっと…といます」などのをいる。(220)

### 【ちっとも…ない】

①こののはちっともしくなかった。  
②がちっともしない。  
③A：ごめんね。  
B：いや、いや。ちっともかまわないよ。  
④がをえたのに、はちっともがつかなかった。  
⑤しぶりにしたのためにたくさんごちそうをったのに、れているとってちっともべてくれなかった。  
⑥ダイビングはこわいものとっていたが、やってみたら、ちっともこわくなかった。  
「すこしも／ぜんぜん…ない」のでをめるときにう。「すこしも」よりもくだけたしことば。「ぜんぜん」とはちがい、をすはない。  
ちっともったことがない。  
ぜんぜんったことがない。  
(220)

### 【ちなみに】

①このをれたは、にりました。これはのをきくっています。ちなみにのもとのくありました。  
②このはフランスでにられたもので、のものはにしかないといいます。ちなみにおは。  
③のはにきなをもたらした。ちなみにはもでをしている。  
なことをべたあとで、それにのあることをけえるのにう。「までにべると…」の。きことば、あるいはかたいしことば（ニュース、など）でいる。このは、なをすのにはえない。  
いにかけた。ちなみに、のところにった。  
いにかけた。ついでに、のところにった。  
(221)

### 【ちゃんと】

1　ちゃんと  
①めがねをしいのにえたら、ちゃんとえるようになった。  
②おじいさんはがいとっているがはでもちゃんとこえている。  
③そのときわれたことはでもちゃんとえている。  
④のにあったらちゃんとするようににわれた。  
⑤あのはみんながちゃんとにつくまでしめない。  
⑥は7にちゃんときたが、でりにけなかった。  
⑦このにちゃんとえられたはない。  
⑧わたしはどんなにしくてもちゃんとべることにしている。  
「そうあるべきやりで」という。いろいろなでう。によってなはさまざまで、たとえば、④ではのではに、をあびないようにふるまうこと、したことからしないでうこと、など、しいとかとみなされるありかた、やりかたにっているというでわれている。  
2　ちゃんとする  
①おばあさんはきびしいだから、おばあさんのではちゃんとしなさい。  
②たときはがひどくちらかっていたけれど、だれかがけてちゃんとしたらしい。  
③にうにちゃんとしたにえた。  
④ちゃんとしたがないと、はもらえない。  
⑤A：これ、なだね。  
B：ええ、でもちゃんとしたレストランですよ。  
⑥A：のおさんは、のにしているそうですね。  
B：ええ。をしていないんです。わたしは、ちゃんとしただといます。  
そのにったなふるまいかたをしたり、なにすること。のでは「ちやんとした」をい、「で、しいものとしてにけれられる」のになる。  
(221)

### 【ちゅう】

1　Nちゅう＜継続＞  
①だから、ってはいけない。  
②「」のがかかっている。  
③そのはただいまです。  
④のにがこった。  
⑤のがくて、ここまでるのにがかかった。  
⑥はなをかけてはいけないことになっている。  
⑦はダイエットのはずなのに、どうしてあんなにたくさんべをいむのだろう。  
「ちゅう」は「」でく。かをしているところだ、あるがいているところだ、という。このでは、ず「ちゅう」とむことに。にうは、ににかかわるもの。：・・・・・タイプなど。「（）」を「じゅう」とむこともあるが、このは、「」「」のように、「あるずっと」のになる。  
2　Nちゅう＜期間＞  
①は、にいて、はにいるだ。  
②、はばらばらになっていた。  
③みにのをするつもりだ。  
④はにになってのだった。  
⑤このは、にしたら、ただでしてもらえる。  
をすとともにいて、「ある」のをす。ただし、「ごぜんちゆう」はあるが、「ごごちゅう」はない。(222)

### 【ちょっと】

1　ちょっと＜程度＞  
①ちょっとべてみた。  
②りたはまだちょっとだけしかんでいない。  
③の10にはちょっとりない。  
④をちょっときした。  
⑤は、ちょっとだけせる。  
⑥ちょっとへってください。  
⑦はちょっとい。  
⑧のはいつもよりちょっとむずかしかったが、なんとかとけた。  
のなさ、のさをす。しことばでうのが。  
2　ちょっと　  
a　ちょっと＜程度のやわらげ＞  
①ちょっとしてきます。  
②ちょっとがありますので、これでします。  
③ちょっとおたずねしますが、このにさんというおはありませんか。  
④すみません、ちょっとってください。  
⑤A：ちょっとこのでおでもみませんか。  
B：ええ、そうですね。  
⑥A：これでまりですね。  
B：ちょっとってください。わたしはまだいいとはっていません。  
⑦A：おでかけですか。  
B：ええ、ちょっとそこまで。  
でいる。のなさというはくなく、がいことをわせる。しがのについてべるや、にんだりするなどにう。などでは、「ちょっと」をつけるがやわらかくく。⑦は、にったときのあいさつの。  
b　ちょっと＜語調のやわらげ＞  
①A：こののは、ちょっとかたすぎませんか。  
B：そうですか。じゃ、もうきしてみます。  
②A：さんがで、にてこられないそうです。  
B：そうか、それはちょっとだな。  
③このはにはちょっとしすぎるんじゃないかな。  
④でげるのはちょっとだ。  
⑤A：ではいかがでしょうか。  
B：はちょっとがいんですけど。  
「」「」「むずかしい」のようななにつけて、をやわらげるのにう。  
c　ちょっと＜言いさし＞  
①A：このここにったらどう？  
B：そこはちょっとね…。  
②A：ごがいんですか。  
B：ええ、ちょっとは。  
③A：このコピーいていますか？  
B：あ、すみません。まだ、ちょっと…。  
でう。「ちょっと」だけべて、のはしたで、なをするのにう。いにくいことをする。たとえば、①では、しは、そのがあまりにいらないというちをしている。また、りのなどにいてをらげる。②③のように、のをすると、りのなどのわりにいられ、それだけで、にされる。などなをすのはしないのが。  
3　ちょっと＜プラス評価＞  
①この、ちょっとおもしろいよ。  
②このにちょっといいレストランをみつけた。  
③A：がどんなをくか、ちょっとしみです。  
B：そうですね。  
④A：しいはどう？  
B：さんがちょっとすてきななの。  
「ちょっと」を、いいをもつやをすにつけると、のさより、しがによいとしていることをす、なになる。「かなり」にい。「すこし」にはこのはない。  
4　ちょっと…ない　  
a　ちょっと…ない＜プラス評価＞  
①こんなにおもしろいはちょっとない。  
②このはみしたらちょっとやめられませんよ。  
③こんなおいしいもの、ちょっとほかではべられない。  
④あののあんなは、ちょっとほかのにはまねができないだろう。  
とともにって、をするが、にするにうことがい。①は、おもしろいにするほめ。  
b　ちょっと…ない＜語調のやわらげ＞  
①A：のはどちらですか。  
B：すみません。ちょっとわかりません。  
②A：あしたまでにしてもらえますか。  
B：それは、ちょっとできかねます。  
③A：、ちょっとがせないので、あとでこちらからおします。  
B：そうですか。じゃあ、あとでよろしく。  
とともにう。「すこし」というではなく、のいをらげるのにう。たとえば、①のBのことばは、には「わからない」ということをにっており、「すこしわからないがある」というではない。  
5　ちょっと＜呼びかけ＞  
①ちょっと、そこのおくさん、としましたよ。  
②ちょっと、これはですか。スープのにハエがってるじゃないの。  
③ちょっと、だれかてって。  
④ちょっと、おいだからもうしかにしてて。  
のをきけるのにう。に、びかけるだけでなく、イントネーションによって、、、などのちをす。  
6　ちょっとしたN　  
a　ちょっとしたN　＜程度のやわらげ＞  
①ちょっとしたアイデアだったが、になった。  
②ちょっとしたがもとで、くなった。  
③のつまみには、かちょっとしたものがあればそれでいい。  
「い」、「あまりたいしたものではない」、「ささいなもの」という。  
b　ちょっとしたN　＜プラス評価＞  
①かれは、の、ちょっとしたをけいだので、にはらない。  
②パーティーではさんのがた。のとはいえ、ちょっとしたものだった。  
③のは、まわりのにとって、ちょっとしたきだった。  
だということ。「かなりのN」でいいかえられることがい。「ちょっとしたN」は、ややぼかしてえめに・をべる。(223)

### 【つ…つ】

R－つR－つ  
①におうかうまいかとんで、のをきつりつしていた。  
②おいちつたれつで、けいましょう。  
③のはものすごいで、しつされつ、やっとのことでまでたどりいた。  
④しぶりにとさしつさされつをんでもしゃべった。  
「く－る」のようなのをつや「すされる」のようにとののをべて、のがにわれることをす。「きつりつ」「ちつたれつ」などのようにしたいでう。(225)

### 【つい】

①るとわかっていながら、あまりおいしそうなケーキだったので、ついべてしまった。  
②おはやめたはずだが、のにあると、ついがる。  
③そのことはめされていたのに、ついをすべらせてってしまった。  
④おしゃべりがしくてついくなってしまった。  
⑤よくりからがきいとがでるのでをつけてはいるのだが、するとついがくなる。  
してはいけないとっていることとか、でしないようにしていることをがきかずにしてしまうというをす。「V－てしまう」とにうがい。(226)

### 【ついて】

⇾【について】

### 【ついでに】

1　ついでに  
①へをりにいった。ついでに、くにんでいるのところへってみた。  
②でかけるのなら、ついでに、このをしててくれませんか。  
そのをしてという。のをたすときに、のでかのことをもするにいる。  
2　…ついで（に）　  
Nのついで　  
Vついで  
①へくついでに、をってみたい。  
②をすついでに、ドアのっもしてもらった。  
③はにびにたついでに、ののものをみんなってった。  
④いのついでに、へってをりてた。  
⑤はのついでだといって、わたしのへいにた。  
のをたすにえて、のでほかのもするというをす。は、をすものをいる。(226)

### 【ついては】

①≪≫このにのをすることになりました。ついては、からのをいただきたく、おいしげます。  
②のがでします。ついては、しいをぶためにをあげることになりました。  
「そういうで」という。きことばで、ない。き（み）にフォーマルなでかをしたり、んだりするようなにわれることがい。(226)

### 【ついに】

1　ついにV－た  
①1995、トンネルはついにした。  
②は、ついにをした。  
③ちにったオリンピックがついにまった。  
④のはえけ、ついに10をえた。  
⑤は、りりして、ついにもいなくなった。  
⑥して、ももついにをついた。  
さまざまなをてとうとうするをす。①②のように、いがかかって、あるいは、たいへんなをして、かがしたりしたようなや、③のようにかきなできごとがまったりわったりするによくわれる。また、④のように、りやとなるようなきなにしたや、⑤⑥のように、がしだいにしていって、しがしていたなにったにう。「ついに」は、のよりもこったできごとのにをおいたで、の（1）は、「した」というにがおかれている。（2）の「やっと」は、「たいへんなでがかかった」というののほうにをおいたである。  
1。1995 トンネルはついにした。  
2。1995 トンネルはやっとした。  
たに「やっと」「とうとう」がある。しくは【やっと】1　を。  
2　ついにV－なかった  
①までったが、はついにをさなかった。  
②のいはついにしなかった。  
③はついにまでらなかった。  
④はついにわからずじまいだった。  
しのやが、までしなかったにう。①～④のに「とうとう」をうことはできるが、「やっと」はえない。  
3　ついには  
①このは、にがし、ついにはするというろしいだ。  
②のにじむようなにけれて、ついにはのをちった。  
さまざまなをて、にあるにるをす。きことば。(227)

### 【つきましては】

①≪≫この、がいたしました。つきましては、のりをいたしますので、ごしげます。  
②のではきなをけました。つきましてはにごいただきたくおいします。  
「ついては」のな。のなどでよくわれる。⇾【ついては】  
(228)

### 【っきり】

①ふたりっきりでしあった。  
②つきっきりでした。  
③をびしていったっきりってない。  
「きり」のしことばでのい。⇾【きり】  
(228)

### 【っけ】

N／Na　だ（った）っけ　  
A－かったっけ　  
V－たっけ　  
…んだ（った）っけ  
①あの、さんだ（った）っけ？  
②、これいだ（った）っけ？  
③このの、かったっけ？  
④もうしたっけ？  
⑤さんもるんだっけ？  
⑥しまった！はをするじゃなかったっけ。  
はっきりしていないことをするのにう。⑥のようににするようなでりをうときにもう。くだけたしことば。は「N／Naでしたっけ」「V－ましたっけ」「…んでしたっけ」となるが、「A－かったですっけ」というはない。しことば。(228)

### 【っこない】

R～っこない  
①A：5はしなさい。  
B：そんなこと、できっこないよ。  
②いくらにいても、のことなんかいっこないよ。  
③になんかなれっこないとにもわれたけれど、はてられなかった。  
④こんなひどいではまでれっこないから、きょうはかけるのはやめよう。  
⑤さんなんか、んだってやってくれっこないよ。  
のとにいて、あるのこるをにくする。「…しない」、「…するはずがない」「…するわけがない」などにいくだけたしことば。しいのなどでう。(228)

### 【ったら】

1　Nったら  
①ったら、ののでくなってるわ。  
②A：さんはほんとうにさくてかわいかったけど、はすっかりいいおさんだね。  
B：まあったら。をしてからもう20ですもの。  
③A：このカレンダーのなんだったかな。  
B：もうあなたったられたの。たちのじゃありませんか。  
④ったら、どうしたのかしら。いくらんでもがないけど。  
⑤おさんったら。ちゃんとをいてよ。  
「といったら」ので、くだけたしことばにいる。しがしみ、からかい、たしなめ、、などのちをめてにりげるのにいる。に、がう。  
2　Vったら  
①こっちへいったら。  
②やめろったらやめろよ。  
③やめてったらやめてよ。  
や、テにいて、「こうっているのにどうしてそうしないのだ」というちでにくうのにいる。じをりしてうことがい。はがう。くだけたしことば。  
3　…つたら  
①A：ひとりでるの？  
B：るったら。  
②A：んだらコーヒーカップちゃんとって。  
B：うん、わかった。  
A：ほんとにわかったの？コーヒーカップは？  
B：わかったったら。じことそうもうなよ。  
のをけて、のにするいなどをはねつけるちをす。くだけたしことば。  
4　ったらない  
①うちのおやじ、うるさいったらない。  
②あののあいつのあわてかたったらなかったよ。  
がしいことをす。くだけたしことば。(229)

### 【つつ】

のとにう。きことばやかたいでいるのが。  
1　R－つつ＜同時＞  
①かれは、「ももうわりですね」といつつ、へをやった。  
②かないをめつつ、はいにふけっていた。  
③このでは、のをしつつ、ののをっていきたいといます。  
④そのはけがしたをかばいつつ、までした。  
のがひとつのをいながら、にもうひとつのをすることをす。「…ながら」とだいたいだが、「…つつ」のは、きことばとしているがい。  
2　R－つつ＜逆境＞　  
a　R－つつ  
①みの、しなければいけないといつつ、んでごしてしまった。  
②くたばこをやめなければいけないといつつ、いまだににしていない。  
③そのいはうそとりつつ、わたしはにおをした。  
④さんはのパートナーをいつつ、にをしまなかった。  
するつのことがらをびつけるのにいる。たとえば、①は、「っていたけれど」の。「のに」や「ながら」のにい。③の「うそとりつつ」はによくいられる。  
b　R－つつも  
①は、にまされつつも、りけた。  
②「のためにきぎはよくないのよ」といつつも、はしてをとらないのだ。  
③にかなければといつつも、しさにれてれてしまった。  
④のがだとりつつもしたことが、のにつながったとわれる。  
【つつ】2a　とじ。  
3　R－つつある  
①はしつつある。  
②このはしつつある。  
③このではなトンネルをりつつある。  
④、のはJにしつつある。  
⑤いがへてくため、ののあるりのがいまやえつつある。  
⑥はがにつつあることをしていた。  
⑦そのはかにわりつつあった。  
やがあるへかっていているをす。「ている」にするがいが、なるがいくつかある。①から③までは、「ている」でいかえてもだいたいじになるが、④から⑦までのようにをすとともにったときは「ている」とうになる。をすをった、「つつある」はがじて、それがするにかっているというであるが、「ている」はがしたのをす。したがって⑥の「につつある」を「んでいる」にえるとおかしなになってしまう。　  
また、のをたないには、「つつある」はいにくく、「はきつつある」とはえない。(230)

### 【って】

1　NってN  
①これ、キアリーってのいたです。  
②A：のにがましたよ。  
B：なんて？  
③さんってにいました。だそうですね。  
④のベルって、ったことある？  
くだけたでう。「NというN」のまった。「キアリーっていう」「なんていう」のように「NっていうN」のでもう。しがらない、あるいはきがらないだろうとえられるものごとについてべるときにう。「」のあとでは「って」ではなく、「なんて」になる。  
なんって。  
なんて。  
2　…って＜主題＞  
Nって  
Aって  
V（の）って  
①WHOって、のことですか。  
②ヒアリングって、のことですか。  
③ゲートボールって、どんなスポーツですか。  
④さんって、にめているんですよ。  
⑤って、ほんとうにやさしいですね。  
⑥うわさって、こわいものです。  
⑦いって、すばらしい。  
⑧でひとりでらす（の）って、です。  
⑨する（の）って、のいることです。  
⑩どちらかひとつにめる（の）って、むずかしい。  
そのことをとしてりげて、やについてべたり、をえたりするのにう。くだけたの。やについてべるは、かたいきことばで、「Nとは」にたる。また、⑧のようにをいたのは、「Vのは…だ」にするしことばの。  
3　…って＜引用＞　  
a　…って  
①かれはすぐるっていってますよ。  
②それで、もうすこしってくれっていったんです。  
③A：おさん、きょうは、いやだって。  
B：じゃあ、いつならいいの。  
④A：していてみたけど、のキャンセルはできないって。  
B：ああ、そう。  
をする「と」にするくだけたの。あらたまったでは、くいられ、、のなくう。①は「かれはすぐるといっていますよ。」の。③④のように、あとのをして、いたことなどをえるとしてもう。  
4　…って  
①A：これ、どこでったの。  
B：どこって、マニラだよ。  
②A：もうこのでやめてほしいんだが。  
B：やめろって、どういうことですか。  
のいったことをくりかえして、にしてしたり、したりするのにいる。くだけたの。「…というのは」というにすることがい。  
5　んだって＜伝聞＞　  
N／Na　なんだって　  
A／V　んだって  
①あの、なんだって。  
②さん、お、きらいなんだって。  
③あののケーキ、おいしいんだって。  
④さんがあすさんにうんだって。  
⑤A：あの、なんだって？  
B：うん、のだよ。  
⑥A：さん、お、きらいなんだって？  
B：ああ、そうってたよ。  
⑦A：あののケーキ、おいしいんだって？  
B：いや、それほどでもないよ。  
⑧A：さんがあすさんにうんだって？  
B：うん、してるんだって。  
「のだ／んだ」と、＜＞の「って」がびいた。からいてたであること（）をす。⑤～⑧はで、いたことをちしてきにのいかけをする。のなく、くだけたでう。「なのだって／のだって」はほとんどわず「んだって」「んですって」になることがい。「んですって」はおもにがうが、「です」がっていてもにしてはえず、「あのはなんだそうです」のようにう。  
6　…たって  
①そんなこと、したってむだだ。  
②そんなこと、ったって、いまからもどれないよ。  
③ここからんだって、こえないだろう。⇾【たって】  
(231)

### 【ってば】

①A：この、ってるんじゃないか？  
B：あってるよ。  
A：いや、、ってるってば。  
②A：やったの？  
B：うん。  
A：もう9よ。  
B：やったってば。  
③A：おさんB：……  
A：おさんってば。いてる  
しいのくだけたで、しのをするのにう。のがじなくてしがしいらだっているようなにわれる。また③のようにのをくときにいることもある。(233)

### 【っぽい】

N　っぽい　  
R　っぽい  
①はっぽいをていた。  
②あのはれっぽくてる。  
③30にもなって、そんなことでるなんてっぽいね。  
④このっぽくてまずいよ。  
⑤ぬだとかだとか、っぽいはもうやめよう。  
やのにいて、「そのじがする・がある」などのをすイをる。　  
①のように「・・・・」などをすとにいられて、「そのをおびている・そのにい」というをす。②のように「る・ひがむ・ぐちる・れる」などののにいて、「すぐに…する・よく…する」というのをす。また、③のように「・・・やくざ」にいて、「／やくざのようだ」「いかにも／というじがする」というをす。そのほか「っぽい（のがくてい）」「っぼい（っているじがする、な）」「っぽい（があるじがする）」などがある。「っぽい・っぽい」はしのマイナスをむ。プラスをすときには「らしい・みずみずしい」がいられる。(233)

### 【つまり】

1　つまり＜言いかえ＞  
①は、の、つまりのである。  
②は、の、つまり1946にした。  
③のとは、つまりおいのことをしっているのことである。  
④A：このについては、ちょっとえさせてください。  
B：つまり「きけていただけない」ということですね。  
やをけて、それをじをもつのやでいかえる。たとえば④はのをけて、それをしがのでいかえている。「すなわち」にいが、「つまり」のがしことばである。したがって、④のようなでは「すなわち」でのいかえはである。  
2　つまり（は）＜結論＞  
①つまり、はにはないとおっしゃりたいのですね。  
②のは、つまりは、でのしつけのだ。  
③A：まあ、それほどしいというわけでもないんですけど…。  
B：つまり、はがいたいんだ。  
④のいたいことは、つまり、こののはにあって…。そのつまり、はそのだということです。  
のはいちいちしないで、なをべるにいる。①③は、きのをしたりす。②のように「つまりは」のでいられることもある。④は、しことばでつなぎにわれる。「」「するに」でいかえられることがい。(234)

### 【つもり】

1　V－るつもり　  
a　V－る／V－ないつもりだ  
①はヨーロッパヘするつもりだ。  
②がたら、をするつもりだ。  
③たばこは、もうしてすわないつもりだ。  
④さんもするつもりだったのですが、でられなくなってしまいました。  
⑤A：これから、へもいらっしゃいますか。  
B：ええ、そのつもりです。  
、をす。しのでも、のでもかまわない。「Vないつもりだ」は、あるをわないというをす。また、をするは、⑤のように「その」をつける。「はい、つもりです」というのはい。  
b　V－るつもりはない  
①このをしてみたい。けてるつもりはないけれど。  
②でいていたがでして、れたが、プロになるつもりはない。  
③すぐくつもりはないが、アメリカのことをしておきたい。  
④このであきらめるつもりはないけれど、やはりひどくショックなのにはわりがない。  
⑤このけんかはあのがめたことで、わたしにはそんなことをするつもりはくなかったんです。  
⑥A：このでとかっていただけないでしょうか。  
B：いくらおをもらっても、このをるつもりはない。ってください。  
しの「…しよう」というのをするのにいる。このをいる、しは、そのできがあるいはしそうなをしたで、そのようなことをするはな　いとする。③④のように、きのしそうなについてべて、きとするもある。  
c　V－るつもりではない  
①すみません、あなたのをするつもりではなかったんです。  
②A：はあなたがしたといってにしていましたよ。  
B：あの、そんなつもりではなかったんです。  
しの「…しよう」というのをするのにいる。のとったやについてをきそうなに、「はそんなはない／なかった」としたり、したりするためにいることがい。「つもりはない」にいかえられる。  
d　V－るつもりで  
①りでやめるつもりで、にしにった。  
②はとするつもりでずっとっていた。  
③のにはけないつもりでにんでた。  
「そういうをもって」の。  
2　…つもりだ　  
Nのつもりだ　  
Naなつもりだ　  
Aつもりだ　  
V一た／V－ている　つもりだ　  
a　…つもりだ＜信念＞  
①ミスがかったが、のはのつもりだったからそれほどにしていない。  
②まだまだなつもりだったけど、あののハイキングでこんなにれてしまうとはねえ。もうかなあ。  
③まだまだはいつもりだよ。  
④よくべていたつもりですが、まだいがあるかもしれません。  
⑤A：のぶり、いいよ。  
B：そうですか。ありがとうございます。おにごいただけるよう、ベストをつくしているつもりです。  
が1の、しがそうっている、そうじている、というをし、それがのがだとえることとくいちがっているかどうかはがない。  
b　…つもりだ＜反事実＞  
①なによ、あの、のつもりかしら。  
②あのはではなつもりだが、そのぶりにするのはい。  
③のあのをばかにしたようなはきじゃないな。ではよほどいつもりなんだろうけどね。  
④はちゃんとしたつもりかもしれないが、はいてないといっているよ。  
⑤はすべてをっているつもりだが、はもらない。  
が2や3の、そのがじていることが（しやののえる）とくいちがっている、という。  
c　V－たつもりはない  
①はそんなことをったつもりはない。  
②あの、ってるの？からかったつもりはないんだけどねえ。  
③A：、あなたにをほめられたってんでたわよ。  
B：こまったな。ほめたつもりはないんだけどな。  
のにするの・をするにう。③は「そんなつもりはないんだけどな」ともえる。  
3　V－たつもりで  
①したつもりで、おはすることにした。  
②たちはプロのモデルになったつもりで、いろいろなポーズをとった。  
③にもどったつもりで、もうからやりしてみます。  
④までまだかかるのに、もうわったつもりで、みにった。  
⑤んだつもりでればできないことはない。  
あるをするとして、にしてというをす。「したとなして、したとえて」「したとして」などにいかえられる。「んだつもりで」はいでかをするをす。(234)

### 【つれて】

⇾【につれて】